



Subaru

男声合唱団 ニュース№690

19. 5. 7

合発曲・13回コンサート候補曲をレッスン！ 13回コンサート企画案(第5次)公表！

5月3日

□ 5月3日(金) 14:00~17:00 昇定例レッスンが開催されました。

佃さんの体操・吉岡さんの「滑舌」レッスン、千秋さんのヴォイストレーニングにはじまり、本並先生の指揮、門万沙子さんのピアノで、まず今年のうたごえ祭典合唱発表曲の「朝露」と「日々草」の2曲をレッスンしました。「朝露」は原語(朝鮮語)で、ことばの発音を原語に合わせて正しく、そして、最後の「ナイジェカノラ--- Ah--- Ah--- Uh---」を思いを込めて美しくハモル！..を繰り返しました。

休憩・連絡事項のあと、引き続き、本並先生の指揮で、「地雷ではなく花をください」、「歎びのナーダム」、「母なる沃尔ガを下りて」、「見上げてごらん夜の星を」(アカペラ)、「死んだ男の残したもののは」をレッスンしました。参加者は全30名でした。



□連絡・報告事項

(1) 「日本のうたごえ祭典・京都」開催要項の全貌が「うたごえ新聞4月15日号」に掲載されました。(1頁・4~5頁・8頁)。なお「日本のうたごえ祭典・京都 出演用紙・チケット申し込み書」(配布済み)を5月中に集約しますので、急いで検討し申し込んでください。

(2) 「昇第13回コンサート企画案」が「第5次企画案」としてまとまっています。
企画内容及び曲目選定の説明は、中心になって検討いただいている技術部及び指揮者からお願ひしております。

No.690(1/3)

男声合唱団「昂」第13回コンサート第5次企画案 2019/4/21 技術・運営委員会のまとめより
2020年5月24日(日) クレオ大阪中央(キャパシティ1000人) 決定

タイトル案 男声合唱団「昂」創立20周年 第13回コンサート

メインタイトル 「昂」はうたう in TERRA PAX! これはラテン語

サブタイトル 地上に平和を! Or 地球に平和を! Or 世界に平和を!
(まだまだ曲の変更、タイトルの変更もあります)

第一部

- 日々草 (ごあいさつのうた)

MCで 世界のうたを紹介

- 草競馬 (フォスター) 新譜あり難易度初~中級

- 懐かしのケンタッキーの我が家 (フォスター) 新譜あり難易度初~中級

- 白樺 (ロシア)

- 道 (ロシア) 「富樺さんソロ」

- 母なるヴォルガをくだりて (ロシア)

• DINDARU DANDARU 難易度中級 (アカペラ) (ラトビアの曲 アレンジ中、初の試み)

- U Boj! (チェコ) 新譜あり難易度中級 (アカペラ) 原語か? 初の試み

- 歓びのナーダム (内モンゴル) でしめる。

第二部・ゲスト (検討中) 団内だけで出来る企画があれば、優先したい。富樺、千秋、他

第三部

MCで 日本のうたを紹介

- 見上げてごらん夜の星を 難易度初~中級 (アカペラ) 次の曲、朝露へ、アタッカー)

- 朝露 (日本語~原語あり、フルバージョン)、

- 方正の曲から (千秋さんソロ)

- 方正の青い空 (榎原編) (アカペラ) 千秋さんソロと合唱

- 死んだ男の残したものは

- ゆらゆら春(ソロと合唱、富樺さんソロ)

- (地雷ではなく花をください) 難易度初級

- このみち (4手の連弾)

アンコール

- I've Got Six Pence (イギリス) (4手の連弾)

- 昂はうたう (愛唱歌) 難易度初級 4手の連弾)

「やはり谷村しんじの {昂} で終わりたいと言う皆様の意見あり」

他の候補曲、ゲストについては、別途検討、今のプロで矛盾があれば変更ありとしたい。

2019年5月10日 本並美徳

No.690(2/3)

男声合唱団「昴」第13回コンサート企画案の意図 第一編

タイトルの「in TERRA PAX」（地上に平和を！）とは、12回の[SIYAHAMBA]を発展させ、横文字、ラテン語で掲げたタイトルです。

何世紀にもわたって、唱えてきた、どちらかと言えば宗教者の言葉です。私は無宗教者ですが。

知ってください。調べてください。でも今になっても実現できない。

今、人間は世界でなにも約束をしなかったら、世界は、地球は、破滅に突入するでしょう！でも、人には破滅の手前で立ち止まる英知があります。人は人を殺戮する、そして皆、破滅する。

こんなことは絶対起こらない、と、私は信じます。

三次世界大戦は起こらない！人類と地球総破滅ですから。

しかし「核と核戦略」「環境」「経済」「文化？」「他」等に脅かしがあり、格差を拡大し、大国は脅かせ、幸せに生きる人の生きる優先順がますます拡大し、崩れつつあります。

「in TERRA PAX」（地上に平和を！）とは、これらすべてのこのことを言っているのではないでしょうか。

第2編はプログラムの意図を述べます。(本並美德)

(投稿)

2019西日本合唱講習会に参加して 立川孝信

5月5日～6日大津市の琵琶湖畔での合唱講習会に参加した。55団体から222人の参加で、今年の日うた京都祭典への意気込みが感じられる大量の参加だった。そのうち大阪は42人も参加した。

講習の内容は日うた祭典で歌う「シュプレヒコール」「真実は沈まない～民衆の歌」「風になりたい」「群青」「大地讃頌」をとても贅沢な講師陣に指導していただいた。全国合唱連盟名誉会長の浅井敬壹さん・大阪音大学長の本山秀毅さん・声楽家の野上貴子さんそしてうたごえ全国協の渡辺享則さん・山本恵造さんです。

どの講師からもその経験や学識や持てる能力を全て出し切っていたかのようにたっぷりと教えていただいた。浅井さんは暖かな人柄で褒めながら笑いを入れながら、時に戦争体験を語りながらすべてを浅井ワールドに引き込んでしまうかのような楽しい時間を過ごした。

大地讃頌は4グループに分け舞台に上げて演奏させたり、当初予定になかった「夕焼け」を絶対に戦争をさせないという素晴らしい曲だからという事で特別にレッスンした。少年の頃、中国人が日本軍人に首を切り落とされるところを見せられたという生々しい残酷な話をされた。戦争反対の原点なのだとと思った。本山さんも野上さんも発声の「響き」が基本だということを徹底的に言わされた。常に頬骨を上にあげて歌う、のどで歌わない、リズムを感じて歌うこと、言葉を歌うこと等々先生の持てる能力を全て出し切って教えていただいたかのような充実した2日間だった。昼休み琵琶湖畔でのうたう会も楽しい一時だった。

2019年西日本合唱講習会・びわこ のご案内 手をつなごう～未来(あした)へ～

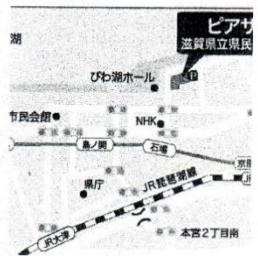
◆日時◆ 5月5日(祝・日)～6日(休・月)
5日 13時～21時／6日 9時30分～16時 (いずれも予定)

◆会場◆ ピアザ淡海 (ピアザホール他)
〒520-0801 大津市におの浜1-1-20 TEL.077-627-3315
京阪石場駅から徒歩5分／JR膳所駅から徒歩12分／大津駅車5分
<http://www.piazza-omni.jp/access/index.html>

◆講習内容◆ (案=2/19現在)
…講習スケジュール、詳細は決定次第お知らせします
事前説明会練習 (5/8午前)
♪声楽講座
♪合唱講座 (5/5 午後・夜、5/6午前・午後)
♪うたう会講座 (5/6 午前)

◆講師◆
浅井敬壹さん (合唱指揮者／全日本合唱連盟名誉会長) 5/5
本山秀毅さん (合唱指揮者／大阪音楽大学学長) 5/6
野上貴子さん (声楽家) 5/5
山本恵造さん (関西合唱団指揮者／レガーテ指揮者)
渡辺享則さん (日本のうたこえ全国協議会副会長／西教育部会責任者／長野合唱団指揮者)
竹内どらさん (Groupeうたごえ広場代表)

◆教材曲◆ (2/19現在の候補曲／今後変更の可能性あり)
① 大地讃頌 (大木博之 視・佐藤和也)
② 群青 (南相馬市立小高小学校平成25年度卒業生 詞／小田美樹 曲／信長貴富 補曲)
③ 「真実は沈まない～民衆の歌」 (コン・ミンソク 詞曲／高田直樹 日本国歌
～レミゼラブルより／武 韶和 曲／原田義雄 曲／山下利子 補曲)
④ 「シュプレヒコール」 (原田義雄・井上茉子(レガーテ) 詞／原田義雄 曲／山下利子 補曲)
⑤ 「風になりたい」 (宮沢駿 詞・曲)



滋賀県立県民

びわ湖ホール

市民会館

文化会館

美術館

歴史博物館

温泉

島ノ郷

石道

県庁

市役所

警察署

消防署

JR琵琶湖線

本宮2丁目南

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東

南

西

北

東